

総合目録共通フォーマット

第3版

国立国会図書館

平成15年3月

(平成 21 年 3 月改訂)

目次

出力仕様.....	3
1 記録媒体.....	3
データフォーマット	5
1 データの収録.....	5
2 レコード構成.....	6
-1 レコード管理部	6
-2 データ部	9
-3 データ要素一覧	12
-4 収録データの正規化の仕様	18
-5 データ要素詳細	19
-5-1 書誌データ	19
○ 識別ブロック	19
【000】 レコード管理データ 必須項目	19
【005】 レコード更新情報 (16桁固定)	21
【010】 国際標準図書番号 <準必須項目>	21
【011】 国際標準逐次刊行物番号	22
【020】 全国書誌番号 (国立国会図書館のみ使用)	22
【071】 発売番号(音楽録音・映像資料).....	22
【090】 マーク番号等 <準必須項目>	23
○ コード化情報ブロック	25
【100】 一般的処理データ 必須項目 (35桁固定)	25
【101】 著作の言語.....	27
【102】 出版国または製作した国	27
【123】 地図資料の数値データ	28
○ 記述ブロック	29
【251～259】 タイトルと責任表示に関する事項 必須項目	29
【261】 並列タイトルに関する事項.....	30
【265】 版に関する事項 <準必須項目>.....	30
【266】 地図資料の数値データに関する事項.....	31
【268】 楽譜の種類に関する事項	31
【269】 電子資料の特性に関する事項	32
【270】 出版・頒布等に関する事項.....	32
【275】 形態に関する事項	33
【281～283】 シリーズに関する事項.....	34

【291～299】	多巻ものの各巻のタイトルと責任表示に関する事項	36
【350】	一般注記	37
【354】	原タイトル注記	37
【360】	装丁と定価に関する注記	38
【377】	内容に関する注記	38
【386】	電子的内容に関する注記（電子資料）	39
【387】	システム要件に関する注記（電子資料）	39
○	アクセス・ポイント・ブロック	40
【551～559】	タイトル標目 必須項目	40
【577】	内容細目（タイトル）	43
【581～583】	シリーズのタイトル標目	44
【590】	その他のタイトル標目	46
【591～599】	多巻ものの各巻のタイトル標目	46
【650】	個人名件名標目	49
【658】	一般件名標目	50
【677】	日本十進分類法（NDC）による分類記号	51
【685】	国立国会図書館分類表（NDLC）による分類記号	52
【751～759】	著者標目	53
【770】	出版者のよみ	55
【777】	内容細目（著者）	56
【781～783】	シリーズの著者標目	57
【791～799】	多巻ものの各巻著者標目	58
○	ユーザブロック	59
【801】	レコード作成機関	59
【856】	電子資料アクセス情報	60
【918】	地図資料の対象地域コード	60
○	所蔵ローカルデータ	62
【950】	各館のユニークなコントロール番号 必須項目	62
【960】	ローカルデータ	63
	（参考文献）	64
	（引用規格）	64
	別紙1 図書館コード一覧	65
	別紙2 データ例（国立国会図書館データ JP:99112425）	66
	改版履歴	67

(2) 3.81mm 幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ (DAT) の場合

(A) 記録媒体

- 磁気テープ ……………JIS X 6129 に規定されている 3.81mm 幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ、DDS-2 様式 (DAT DDS-2) 、テープ長 120m
又は
JIS X 6130 に規定されている 3.81mm 幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ、DDS-3 様式 (DAT DDS-3) 、テープ長 125m
又は
JIS X 6137 に規定されている 3.81mm 幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ、DDS-4 様式 (DAT DDS-4) 、テープ長 150m

(B) 形式

- ファイル形式 ……………XPG4、POSIX.1 に準拠した tar 形式
ブロックサイズは 1 とする。
ファイルは LHA 圧縮して格納する。

(3) 5.25 インチサイズ CD-R の場合

(A) 記録媒体

- CD-R ……………OrangeBook 準拠、記録フォーマット ISO9660 モード 1、容量 650MB
Windows 形式 (Romeo、Joliet 等) 及び Macintosh 形式など、特定の OS に依存する独自形式は不可

(B) 形式

- ファイル形式 ……………マルチセッション化せずにディスクアットワンスで書き込む
ロングファイル名は使用せず「8.3 形式」のファイル名を使用する。
ファイルは圧縮せずに格納する、1 枚に入りきらない場合は分割する。

データフォーマット

1 データの収録

(1) 収録範囲と内容

総合目録共通フォーマットに収録するデータの範囲は、データを提供する参加館において「和図書」に区分される資料の書誌所蔵データとする。

ただし、総合目録データベースの基盤データとなる国立国会図書館の書誌データについては、国立国会図書館の使命である「全国書誌の提供」という観点から、『JAPAN/MARC(M)』と同一の収録範囲・内容とする¹。

なお、本仕様では、目録用語は、原則として『日本目録規則 1987年版改訂3版』に従う。

(2) 文字コード

①英数字（1バイト）モード

J I S X 0 2 0 1 : 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合 のローマ文字・片仮名用8単位符号を使用する。

②漢字（2バイト）モード

J I S X 0 2 0 8 - 1 9 9 0 : 情報交換用漢文字符号系 を使用する。

③制御文字符号

J I S X 0 2 0 2 情報技術 - 文字符号の構造及び拡張法 を使用する。

漢字モード開始コード及び漢字モード終了コードは付与しない。

④漢字モードの制御文字符号

漢文字符号系のための制御文字符号²はすべて削除する。

文字のモードの使用については、以下のとおりである。

文字モード	使用箇所
英数字（1バイト）モード	識別ブロック（フィールド群 000-090） コード化情報ブロック（フィールド群 100-102） ユーザブロック（フィールド群 801） 所蔵ローカルデータ（フィールド名 950A_, 960A_, 960E_, 960H_）
漢字（2バイト）モード	上記以外

注：“_”は、スペースを示す。

1 JAPAN/MARC(M)のデータの収録範囲と内容については、『JAPAN/MARC マニュアル 単行・逐次刊行資料 編 第2版』http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/jmarc2006_ms_manual.html 及び「JAPAN/MARC フォーマットの改訂について（2009 フォーマット）」

<http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/jm2009revision.pdf> を参照。

2 JIS X 0207 情報交換用漢文字符号系のための制御符号文字

2 レコード構成

データフィールドは、次の2つの部分から構成される。

- レコード管理部
- データ部

該当書誌のデータフィールドが集まったものが書誌レコードとなる。

1データフィールドあたりのサイズの上限値は4,088バイトとする。

1書誌レコードあたりのサイズの上限値は30キロバイトとする。

書誌レコードが集まったものが抽出データとなる。

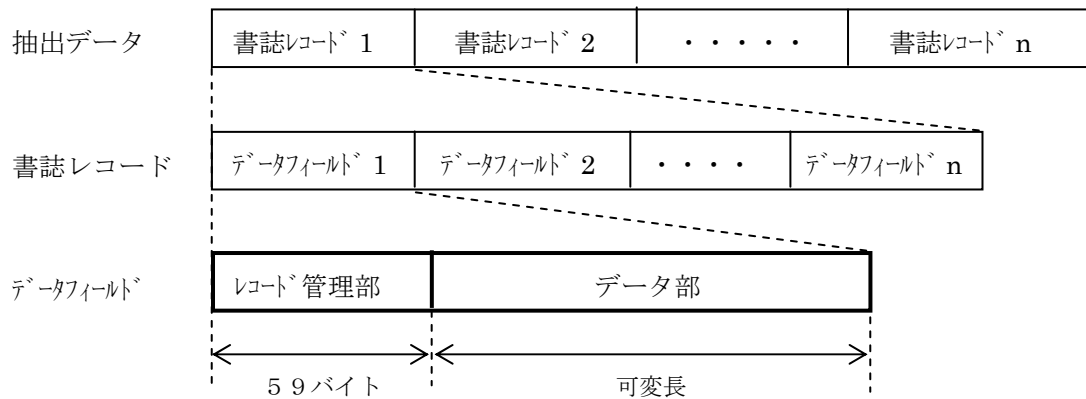


図3 抽出データの論理データ形式

-1 レコード管理部

データアクセスの索引となる部分である。

レコード管理部中に異常が発見された場合や、レコード管理部とデータ部との不整合が発見された場合は、フォーマットが壊れていると判断し、該当データ全体の登録が行われない。

(1) レコード管理部レイアウト

項番	1	2	3		4		5		6		7		8		9
項目名	繰り返し数 リンク	繰り返し数 フィールド	リンク (1)		リンク (2)		リンク (3)		リンク (4)		フィールド (1)		フィールド (2)		データ部の バイト数
			リンク名	添字	リンク名	添字	リンク名	添字	リンク名	添字	フィールド名	添字	フィールド名	添字	
属性	9	9	X	9	X	9	X	9	X	9	X	9	X	9	9
長さ	1	1	2	7	2	7	2	7	2	7	5	3	5	3	5

属性：X 英数字モード (1バイトモード) …JIS X 0201 のローマ文字・カタカナ用 8 単位符号で収録する
 属性：9 数字モード (1バイトモード) …JIS X 0201 の(30)₁₆～(39)₁₆の範囲で収録する
 長さ：数字 …その数字の文字数でデータを収録することを示す

図4 レコード管理部レイアウト

本フォーマットでは、1フィールド名を1レコード (1データフィールド) として格納する。
 また、レコード管理部の「リンク繰り返し数」、「フィールド繰り返し数」、「リンク (1)」、「フィールド (1)」、「データ部のバイト数」 (網掛け部分) のみを有効なデータとして収録する。

(2) レコード管理部要素

レコード管理部の構成項目を「表1 レコード管理部要素」に示す。なお、有効なデータとして収録する項目は、網掛け部分とする。

表1 レコード管理部要素

項番	項目名	サブ項目名	属性	長さ	備考
1	リンク繰り返し数		9	1	“4”を固定で収録
2	フィールド繰り返し数		9	1	“2”を固定で収録
3	リンク(1)	リンク名	X	2	“BB”を固定で収録
		添字	9	7	書誌(レコード)単位に連番を付与
4	リンク(2)	リンク名	X	2	スペースを収録
		添字	9	7	“0000000”を収録
5	リンク(3)	リンク名	X	2	スペースを収録
		添字	9	7	“0000000”を収録
6	リンク(4)	リンク名	X	2	スペースを収録
		添字	9	7	“0000000”を収録
7	フィールド(1)	フィールド名	X	5	フィールド名を収録
		添字	9	3	フィールド名対応番号を収録
8	フィールド(2)	フィールド名	X	5	スペースを収録
		添字	9	3	“000”を収録
9	データ部のバイト数		9	5	データ部のバイト数を収録

属性：X 英数字モード(1バイトモード) JIS X 0201 のローマ文字・カタカナ用 8 単位符号で収録する

属性：9 数字モード(1バイトモード) …JIS X 0201 の(30)₁₆～(39)₁₆の範囲で収録する

長さ：数字 ……その数字の文字数でデータを収録することを示す

(3) レコード管理部要素詳細

(A) リンク繰り返し数

- ・ “4”を収録する。

(B) フィールド繰り返し数

- ・ “2”を収録する。

(C) リンク(1)

(a) リンク

- ・ “BB”を収録する。

(b) 添字

- ・ 抽出処理毎の書誌単位に “1” から7桁の10進数(右詰、7桁に満たない場合はゼロ “0”を補う)の連番を付与し、収録する。

(D) リンク (2) ~ (4)

(a) リンク名

- ・スペースを収録する。

(b) 添字

- ・“000000”を収録する。

(E) フィールド (1)

(a) フィールド名

- ・書誌データまたは所蔵ローカルデータのフィールド名を5桁（左詰、5桁に満たない場合はスペースを補う）で収録する。

(b) 添字

- ・同一フィールド名が単独で繰り返す場合（繰り返し (R)）は、添字にフィールド名毎の3桁の10進数の連番（右詰、3桁に満たない場合はゼロ“0”を補い、‘001~999’の範囲でデータ毎に加算）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

例1) タイトルと責任表示に関する事項【フィールド群：251】

注：“_”は、スペースを示す。

	フィールド名	添字	データ部
本タイトル	251A_	001	古典の愉しみ
責任表示	251F_	001	ドナルド・キーン 著
責任表示	251F_	002	大庭みな子 訳

- ・同一フィールド群内で対になって繰り返す場合（繰り返し (RR)）は、フィールド名が対になるように同一の3桁の10進数の添字（右詰、3桁に満たない場合はゼロ“0”を補い、‘001~999’の範囲でデータ毎に加算）を付与し、対を繰り返して収録する。

例2) 著者標目【フィールド群：751】

注：“_”は、スペースを示す。

	フィールド名	添字	データ部
カタカナ形	751A_	001	トガワ, ツグオ
漢字形	751B_	001	外川 継男
カタカナ形	751A_	002	オオバ, ミナコ
漢字形	751B_	002	大庭 みな子

- ・単独で存在する場合は、「001」（連番の最初）を収録する。

(F) フィールド (2)

(a) フィールド名

- ・スペースを収録する。

(b) 添字

- ・“000”を収録する。

(G) データ部のバイト数

- ・データ部に収録されているデータのバイト数を5桁の10進数（右詰、5桁に満たない場合はゼロ“0”を補う）を収録する。

-2 データ部

(1) 収録データ

- 「データ部」³に収録するデータは、「-3 データ要素一覧」に示すデータとする。
- 収録するデータ項目として必須となる項目を、「表2-1 抽出データの必須項目」ならびに「表4-1 書誌データ一覧表」および「表4-2 所蔵ローカルデータ一覧表」中の網掛け部分に示す。
- 「表4-1 書誌データ一覧表」中、アクセス・ポイント・ブロックのカタカナ形の属性は“N”（漢字（2バイト）モード）とする。

表2-1 抽出データの必須項目

注：“_”は、スペースを示す。

項番	フィールド名	同定キー	項目名
1	000__		レコード管理データ
3	100A_	○ (10~13バイト)	一般的処理データ
4	251A_	○	タイトルと責任表示に関する事項の本タイトル
5	551B_		タイトル標目の漢字形
6	801A_		国名コード
7	801B_		作成図書館コード ⁴
8	801C_		レコード提供年月日
9	8012_		システム・コード
10	950A_		コントロール番号
11	960A_		所蔵館コード ⁵
12	960B_		所蔵館名

3 「図3 抽出データの論理データ形式」参照

4 作成図書館コードは、別紙1「図書館コード一覧」の図書館コードを用いる。なお、新設図書館については、対象館の総合目録ネットワーク参加時に図書館コードを付与する。

5 所蔵館コードは、別紙1「図書館コード一覧」の図書館コードを用いる。

- 収録するデータ項目として準必須となる項目を、「表 2-2 抽出データの準必須項目」および「表 4-1 書誌データ一覧表」中「フィールド名」欄の★印に示す。これらは書誌同定キー項目として想定しているため、該当データがあれば必ず収録する。
なお、所蔵ローカルデータ中には該当する項目は存在しない。

表 2-2 抽出データの準必須項目

注：“_”は、スペースを示す。

項番	フィールド名	同定キー	項目名
1	010A_	○	国際標準図書番号 (ISBN)
2	090A_ 090B_	◎ (最上位キー)	マーク番号等 (マーク等種別) (マーク番号等)
3	251D_	○	タイトルと責任表示に関する事項の巻次、回次、年次等
4	251W_	○	タイトルと責任表示に関する事項の資料種別
5	265A_		版表示等
6	270B_	○	出版者、頒布者等
7	275A_		特定資料種別と資料の数量
8	281A_	○	本シリーズ名
9	291A_	○	多巻ものの各巻のタイトルと責任表示に関する事項のタイトル
10	291D_	○	多巻ものの各巻のタイトルと責任表示に関する事項の巻次、回次、年次等

- 必須項目・準必須項目以外の項目についても可能な限り収録する。
- 国立国会図書館以外の参加館は、フィールド群 020 の収録は不要。
- 収録する順番はフィールド名の昇順とする。
ただし、同一フィールド群内で対になって繰り返す場合（繰り返し (RR)）は、添字でソートし、対の中はフィールド名の昇順とする。

例)

フィールド名	添字		収録順序
551A	001	} 対	551A 001
551B	001 (必須項目)		551B 001
551D	001		551D 001
		→	551A 002
551A	002	} 対	551B 002
551B	002		551D 002
551D	002		

- 「表 4-1 書誌データ一覧表」のアクセス・ポイント・ブロック (フィールド群 551~799) は検索項目となるため、可能な限り収録する。記述ブロックにデータが存在しても、対応するアクセス・ポイント・ブロックにデータが存在しなければ、当該書誌の検索は行なえない。
- 記述ブロックとアクセス・ポイント・ブロックの対応を「表 3 記述ブロックとアクセス・ポイント・ブロックの対応」に示す。

表3 記述ブロックとアクセス・ポイント・ブロックの対応

記述ブロック			アクセス・ポイント・ブロック		
フィールド群	フィールド項目名	フィールド名	フィールド名	フィールド項目名	フィールド群名
251 タイトルと 責任表示に 関する事項	本タイトル	251A_	551A_	カタカナ形	551 タイトル標目 (タイトル関連情報 の読み等を含む)
	タイトル関連情報	251B_	551B_	漢字形	
			551A_	カタカナ形	
	551B_	漢字形			
巻次、回次、年次等	251D_	551D_	巻次等のよみ		
責任表示	251F_	751A_	カタカナ形	751 著者標目	
		751B_	漢字形		
252 ⋮ 259	251と同様		551,751と同様		552,752 ⋮ 559,759
261 並列タイトルに 関する事項	並列タイトル	261A_	551A_	カタカナ形	551 タイトル標目 (タイトル関連情報 の読み等を含む)
			551B_	漢字形	
270 出版・頒布等に 関する事項	出版者、 頒布者等	270B_	770A_	カタカナ形	770 出版者
			770B_	漢字形	
281 シリーズに 関する事項	本シリーズ名	281A_	581A_	カタカナ形	581 シリーズのタイトル 標目(下位シリーズ 及びタイトル関連 情報の読み等を含む)
	シリーズ名 関連情報	281B_	581B_	漢字形	
			581A_	カタカナ形	
	581B_	漢字形			
	シリーズ番号	281D_	581D_	巻次等のよみ	
	シリーズに関する 責任表示	281F_	781A_	カタカナ形	781 シリーズの著者標目
781B_			漢字形		
下位シリーズ名	281S_	581A_	カタカナ形	581 シリーズのタイトル 標目(下位シリーズ 及びタイトル関連 情報の読み等を含む)	
581B_	漢字形				
下位シリーズ番号	281T_	581D_	巻次等のよみ		
282	281と同様		581,781と同様		582,782
283	281と同様		581,781と同様		583,783
291 多巻ものの各巻 のタイトルと 責任表示に 関する事項	タイトル	291A_	591A_	カタカナ形	591 多巻ものの各巻の タイトル標目 (タイトル関連情報 の読み等も含む)
	タイトル 関連情報	291B_	591B_	漢字形	
			591A_	カタカナ形	
	591B_	漢字形			
巻次、回次、年次等	291D_	591D_	巻次等のよみ		
責任表示	291F_	791A_	カタカナ形	791 多巻ものの各巻著者標目	
		791B_	漢字形		
292 ⋮ 299	291と同様		591,791と同様		592,792 ⋮ 599,799
354 原タイトル注記	翻訳資料の原タイトル	354A_	590A_	カタカナ形	590 その他のタイトル標目
			590B_	漢字形	
377 内容に関する 注記	内容に関する注記	377A_	577A_	カタカナ形	577 内容細目(タイトル)
			577B_	漢字形	
			777A_	カタカナ形	777 内容細目(著者)
777B_	漢字形				

(1) 書誌データ

表 4-1 書誌データ一覧表

・網掛け部：必須項目
 ・★ 印：準必須項目

ブロック名称	フィールド群	フィールド群名	フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し	備考
識別ブロック	000	レコード管理データ	000_	001		X	24		
	005	レコード更新情報	005_	001	レコード最終更新年月日	X	16		当面国立国会図書館のみ使用
	010	国際標準図書番号	★010A_	001 ~ 999	ISBN	X	V	R	ハイフンをセットして収録する。 セットの ISBN については末尾に「(set)」と付与して収録する。 固定長で収録する場合は、18 桁左詰めとし、2007 年(平成 19 年)1 月以降は、22 桁左詰めとする。
			010Z_	001 ~ 999	ISBN (誤)	X	V	R	
	011	国際標準逐次刊行物番号	011A_	001 ~ 999	ISSN	X	14	R	ハイフンをセットして収録する。
	020	全国書誌番号	020A_	001	国名コード	X	2		JP, 国立国会図書館のみ使用
			020B_	001	全国書誌番号	X	8		国立国会図書館のみ使用
	071	発売番号(音楽録音・映像資料)	071A_	001 ~ 999	発売番号	X	V	R	当面国立国会図書館のみ使用
	090	マーク番号等	★090A_	001 ~ 999	マーク等種別	X	3	RR	
			★090B_	001 ~ 999	マーク番号等	X	12		
コード化情報ブロック	100	一般的処理データ	100A_	001	ファイルに入れた日付	X	8		西暦年月日
					予備	X	1		空白
					刊行年(1)	X	4		西暦年(4桁)
					刊行年(2)	X	4		西暦年(4桁)
					対象利用者コード	X	3		C=児童書, D=試験物, それ以外空白
					官庁刊行物コード	X	1		H=官庁刊行物, それ以外空白
					改変レコードコード	X	1		0=JIS 外字なし 1=JIS 外字あり
					目録用言語コード	X	3		ISO 言語コード
					予備	X	1		空白
					キャラクタ・セット	X	4		14:JIS X0201 12:JIS X0208
					予備	X	5		空白

ブロック名称	フィールド群	フィールド群名	フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し	備考
コード化情報ブロック	101	著作の言語	101A_	001～999	テキストの言語コード	X	3	R	ISO 言語コード
			101C_	001～999	原文の言語コード	X	3	R	ISO 言語コード
	102	出版国または製作した国	102A_	001～999	出版国コード	X	2	R	ISO 国名コード (2桁)
	123	地図資料の数値データ	123A_	001	縮尺タイプ	X	1		当面国立国会図書館のみ使用
			123B_	001～999	水平率	X	V	R	
			123C_	001～999	垂直率	X	V	R	
記述ブロック	25n (n=1～9)	タイトルと責任表示に関する事項	25nA_	001	本タイトル	N	V		必須は 251 のみ
			25nB_	001	タイトル関連情報	N	V		
			★25nD_	001	巻次, 回次, 年次等	N	V		
			25nF_	001～999	責任表示	N	V	R	
			★25nW_	001	資料種別	N	V		
	261	並列タイトルに関する事項	261A_	001～999	並列タイトル	N	V	R	
	265	版に関する事項	★265A_	001	版表示等	N	V		
	266	地図資料の数値データに関する事項	266A_	001～999	数値データ	N	V	R	
	268	楽譜の種類に関する事項	268A_	001～999	楽譜の種類	N	V	RR	対の中で必須
			268D_	001～999	楽譜の種類の並列表示	N	V		
	269	電子資料の特性に関する事項	269A_	001	電子的内容	N	V		
	270	出版・頒布等に関する事項	270A_	001～999	出版地、頒布地等	N	V	RR	
			★270B_	001～999	出版者、頒布者等	N	V		
			270D_	001～999	出版年、頒布年等	N	V		
	275	形態に関する事項	★275A_	001	特定資料種別と資料の数量	N	V		ページ数または冊数
			275B_	001	大きさ	N	V		
			275E_	001	付属資料	N	V		
	28n (n=1～3)	シリーズに関する事項	★28nA_	001	本シリーズ名	N	V		281A は旧 280A と対応
			28nB_	001	シリーズ名関連情報	N	V		
			28nD_	001	シリーズ番号	N	V		281D は旧 280B と対応
			28nF_	001～999	シリーズに関する責任表示	N	V	R	
			28nS_	001	下位シリーズ名	N	V		281S は旧 280D と対応
			28nT_	001	下位シリーズ番号	N	V		281T は旧 280F と対応
28nX_			001～999	シリーズの ISSN	N	V	R	繰り返しは当面国立国会図書館のみ対応	

ブロック名称	フィールド群	フィールド群名	フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し	備考
記述ブロック	29n (n=1~9)	多巻ものの各巻のタイトルと責任表示に関する事項	★29nA_	001	タイトル	N	V		
			29nB_	001	タイトル関連情報	N	V		
			★29nD_	001	巻次, 回次, 年次等	N	V		
			29nF_	001~999	責任表示	N	V	R	
	350	一般注記	350A_	001~999	一般注記	N	V	R	
	354	原タイトル注記	354A_	001~999	翻訳資料の原タイトル	N	V	R	
	360	装丁と定価に関する注記	360A_	001	装丁	N	V		
			360B_	001	税込価格	N	V		
			360C_	001	本体価格	N	V		
	377	内容に関する注記	377A_	001~999	内容に関する注記	N	V	R	
386	電子的内容に関する注記(電子資料)	386A_	001~999	電子的内容注記	N	V	R		
387	システム要件に関する注記(電子資料)	387A_	001~999	システム要件注記	N	V	R		
アクセス・ポイント・ブロック	55n (n=1~9)	タイトル標目(タイトル関連情報の読み等を含む)	55nA_	001~999	カタカナ形(正規化)	N	V	RR	
			55nB_	001~999	漢字形(正規化)	N	V		必須は551のみ
			55nD_	001~999	巻次等のよみ(正規化)	N	V		
	577	内容細目(タイトル)	577A_	001~999	カタカナ形(正規化)	N	V	RR	
			577B_	001~999	漢字形(正規化)	N	V		
	58n (n=1~3)	シリーズのタイトル標目(下位シリーズ及びタイトル関連情報の読み等を含む)	58nA_	001~999	カタカナ形(正規化)	N	V	RR	581は旧580と対応
			58nB_	001~999	漢字形(正規化)	N	V		
			58nD_	001~999	巻次等のよみ(正規化)	N	V		
	590	その他のタイトル標目	590A_	001~999	カタカナ形(正規化)	N	V	RR	
			590B_	001~999	漢字形(正規化)	N	V		
	59n (n=1~9)	多巻ものの各巻のタイトル標目(タイトル関連情報の読み等を含む)	59nA_	001~999	カタカナ形(正規化)	N	V	RR	
			59nB_	001~999	漢字形(正規化)	N	V		
			59nD_	001~999	巻次等のよみ(正規化)	N	V		
	650	個人名件名標目	650A_	001~999	カタカナ形(正規化)	N	V	RR	
650B_			001~999	漢字形(正規化)	N	V			
6503_			001~999	典拠番号	N	V	当面国立国会図書館のみ使用		
658	一般件名標目	658A_	001~999	カタカナ形(正規化)	N	V	RR		

ブロック 名称	フィールド群	フィールド群名	フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り 返し	備考	
アクセス・ ポイント・ ブロック			658B_	001～ 999	漢字形 (正規化)	N	V			
			6583_	001～ 999	典拠番号	N	V			当面国立国会図書館のみ使用
	677	日本十進分類法 (NDC) による分類記号	677A_	001～ 999	分類記号	N	V	RR		
			677V_	001～ 999	NDC 版次	N	V			
	685	国立国会図書館分類表 (NDLC) による分類記号	685A_	001～ 999	分類記号またはカナ付き分類記号	N	V	R		
	75n (n=1～9)	著者標目	75nA_	001～ 999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR		
			75nB_	001～ 999	漢字形 (正規化)	N	V			
			75n3_	001～ 999	典拠番号	N	V			当面国立国会図書館のみ使用
	770	出版者のよみ	770A_	001～ 999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR		
			770B_	001～ 999	漢字形 (正規化)	N	V			
	777	内容細目 (著者)	777A_	001～ 999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR		
			777B_	001～ 999	漢字形 (正規化)	N	V			
	78n (n=1～3)	シリーズの著者標目	78nA_	001～ 999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR		
			78nB_	001～ 999	漢字形 (正規化)	N	V			
			78n3_	001～ 999	典拠番号	N	V			当面国立国会図書館のみ使用
	79n (n=1～9)	多巻ものの各巻著者標目	79nA_	001～ 999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR		
			79nB_	001～ 999	漢字形 (正規化)	N	V			
			79n3_	001～ 999	典拠番号	N	V			当面国立国会図書館のみ使用
	ユーザ ブロック	801	レコード作成機関	801A_	001	国名コード	X	2		JP
				801B_	001	作成図書館コード	X	4		
801C_				001	レコード提供年月日	X	8			
801G_				001	目録規則	X	V			
8012_				001	システム・コード	X	V	ndluc3		
856		電子資料アクセス情報	8561_	001～ 999	アクセス方法	N	V	RR		
			856Q_	001～ 999	電子的形式種別	N	V			
			856U_	001～ 999	URL	N	V			対の中で必須
918		地図資料の対象地域コード	918A_	001～ 999	UTM 区画番号	N	V	R	当面国立国会図書館のみ使用	
			918B_	001～ 999	全国地方公共団体コード	N	V	R		
	918D_		001～ 999	各国国内海図番号	N	V	R			

ブロック名称	フィールド群	フィールド群名	フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し	備考
			918E_	001～999	国際海図番号	N	V	R	

(2) 所蔵ローカルデータ

表4-2 所蔵ローカルデータ一覧表

・網掛け部：必須項目

ブロック名称	フィールド群	フィールド群名	フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し	備考
所蔵ローカルデータ	950	各館のユニークなコントロール番号	950A_	001	コントロール番号	X	16		
	960	ローカルデータ	960A_	001	所蔵館コード	X	4		フィールド“801B_”と同一
			960B_	001	所蔵館名	N	V		
			960D_	001	所蔵館の請求記号	N	V		
			960E_	001	所蔵館の図書登録番号	X	V		
			960F_	001	禁帯出等を示す注記	N	V		
			960G_	001	配置場所	N	V		
			960H_	001	資料区分（郷土資料）	X	1		L=郷土資料, それ以外空白

-4 収録データの正規化の仕様

(1) アクセス・ポイント・ブロックのカタカナ形、漢字形の正規化

アクセス・ポイント・ブロックのカタカナ形、漢字形について正規化を行う。
正規化についての仕様を以下に示す。

- 以下の特殊文字は、スペースに置き換える。

表5 正規化対象の特殊文字

項番	特殊文字	名 称	JIS X 0201
1	‘ [’	始めきっこう（亀甲）括弧	(214C) ₁₆
2	‘]’	終わりきっこう（亀甲）括弧	(214D) ₁₆
3	‘ [’	始め大括弧、始め角括弧	(214E) ₁₆
4	‘]’	終わり大括弧、終わり角括弧	(214F) ₁₆
5	‘ 〈’	始め山括弧	(2152) ₁₆
6	‘ 〉’	終わり山括弧	(2153) ₁₆
7	‘ <’	不等号（より小）	(2163) ₁₆
8	‘ >’	不等号（より大）	(2164) ₁₆

- 連続してスペースが続く場合、スペース1文字に詰める。
- 先頭がスペースの場合、削除して詰める。
- 著者標目、個人名件名標目について、姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、カタカナ形については“，”（コンマ）、漢字形については“||”（双柱、平行）を収録する。
- 著者標目、個人名件名標目について、外国人名の場合（中国、韓国・朝鮮人名など、漢字で表記される人名を除く）、可能な限り原語形を著者標目とする。
- 一般件名の細目の直前に“||”（双柱、平行）を収録する。

(2) 制御文字コードの正規化

- 漢文字符号系のための制御文字符号⁶（上つきや下つき、合成の開始や終了）は、全て削除する。

(3) 外字コードの正規化

- 抽出データに外字が含まれる場合は、全て“=”（げた記号）に置き換えて収録する。

⁶ JIS X 0207 情報交換用漢文字符号系のための制御文字符号

-5 データ要素詳細

書誌データ、所蔵ローカルデータの各項目について以下に示す。

(以下、“_”は、スペースを示す)

-5-1 書誌データ

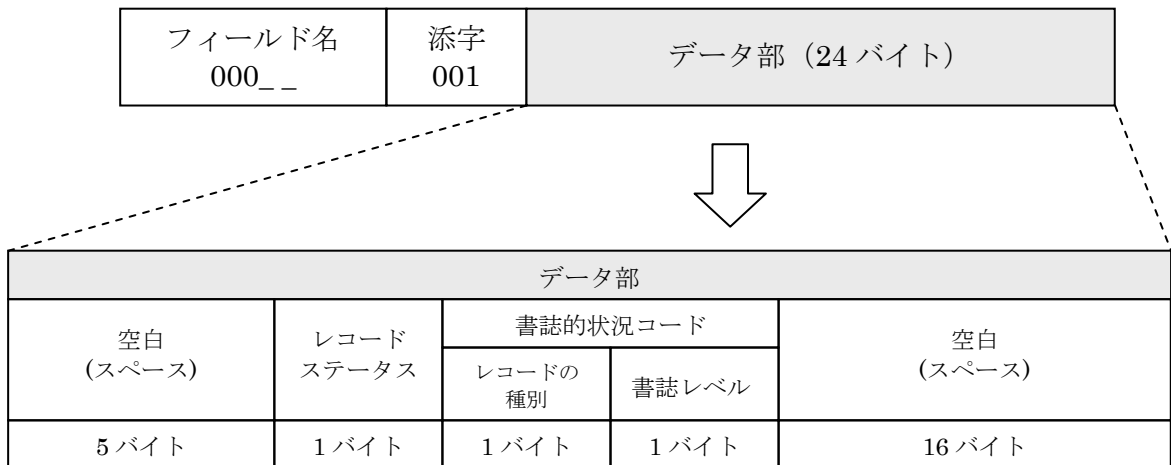
○ 識別ブロック

【000】 レコード管理データ 必須項目

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
000_ _	001		X	24	

レコード管理データのレイアウトを以下に示す。(24桁固定)

データは1バイトモードで収録する。



属性 X : 英数字モード (1 バイトモード) で収録する

図5 管理データのレイアウト

(A) レコードステータス

- ・出力するレコードの状態を示す1桁のコード。
- ・新規の書誌データの場合、“N”（新規レコード）とする。
新たに所蔵した資料のうち、新規に発生した書誌データを対象とする。
総合目録データベース上新規に登録される書誌データとなる。複本登録データは書誌データ抽出の対象外とする。
抽出するデータ項目は、総合目録共通フォーマットに示す書誌データと所蔵ローカルデータとする。
- ・変更データの場合、“C”（訂正レコード）とする。
書誌データ、所蔵ローカルデータに変更が生じた書誌データを対象とする。
抽出するデータ項目は、総合目録共通フォーマットに示す書誌データと所蔵ローカルデータとする。
- ・削除データの場合、“D”（削除レコード）とする。
除籍や移管等によって、1冊の所蔵もなくなった資料の書誌データを対象とする。総合目録データベース上から削除される書誌データとなる。
抽出するデータ項目は以下の3つのフィールド群のみで可とする。
(フィールド群：801、950、960)
総合目録データベース上に登録されていない複本の除籍データ等は、データ抽出の対象外とする。

(B) レコードの種別

- ・次のコードを収録する。

言語資料で印刷物	……………	“A” を収録
言語資料で非刊行物	……………	“B” を収録
楽譜	……………	“C” を収録
地図資料	……………	“E” を収録
映像資料	……………	“G” を収録
マイクロ資料	……………	“H” を収録
録音資料	……………	“I” を収録
音楽録音資料	……………	“J” を収録
静止画資料	……………	“K” を収録
電子資料	……………	“L” を収録
マルチメディア	……………	“M” を収録
視覚障害者用資料	……………	“T” を収録

(C) 書誌レベル

- ・“M”（和図書）を固定で収録する。

【005】 レコード更新情報 (16桁固定)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
005_	001	レコード最終更新年月日	X	16	

- このフィールド群には、レコード最終更新年月日を収める。データは1バイトモード。
- データは16桁 (YYYYMMDDhhmmss.0、左詰、16桁に満たない部分はスペースを補う) で収録する。
- このフィールド群は、当面国立国会図書館のみ使用する。

【010】 国際標準図書番号 <準必須項目>

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
★010A_	001~999	ISBN	X	V	R
010Z_	001~999	ISBN (誤)	X	V	R

- このフィールド群には、ISBNを収める。データは1バイトモード。
- フィールド名 010A_「ISBN」は書誌同定項目として使用するため、データがあれば必ず収録する。
- ISBNは“-” (ハイフン) をセットして収録する。
- セットもの場合は、セット全体のISBNと峻別できるISBNについて、ISBNの末尾に“(set)”を加えて収録する。
- 同一フィールド名について複数データが存在する場合は、添字(‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番)を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。
- フィールド名 010Z_「ISBN (誤)」には、資料に表示されている無効なISBN (チェックディジットが不正等) を収める。
- データを固定長で収録する場合は、18桁の左詰 (18桁に満たない場合はスペースを補う) とし、2007年 (平成19年) 1月以降は、13桁ISBNコード対応のため22桁の左詰 (22桁に満たない場合はスペースを補う) とする。

【011】 国際標準逐次刊行物番号

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
011A_	001~999	ISSN	X	14	R

- フィールド名 011A_ 「ISSN」には、ISSN を収める。データは1バイトモード。
- ISSNは14桁（左詰、“-”（ハイフン）をセットした9桁に加え、14桁に満たない部分はスペースを補う）で収録する。
- 複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

【020】 全国書誌番号（国立国会図書館のみ使用）

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
020A_	001	国名コード	X	2	
020B_	001	全国書誌番号	X	8	

- このフィールド群は、国立国会図書館のみ使用する。データは1バイトモード。
- 国立国会図書館以外でJAPAN/MARCを使用している図書館は、フィールド群090に収録する。
- フィールド名 020A_ 「国名コード」には、“JP”を収録する。2桁固定。
- フィールド名 020B_ 「全国書誌番号」には、全国書誌番号を収録する⁷。8桁固定。

【071】 発売番号(音楽録音・映像資料)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
071A_	001~999	発売番号	X	V	R

- このフィールド群には、発売番号(音楽録音・映像資料)を収める。データは1バイトモード。
- 複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

7 全国書誌番号の構成は『JAPAN/MARC マニュアル 単行・逐次刊行資料編 第2版』13. データ要素概要 0-識別ブロックhttp://www.ndl.go.jp/jp/library/data/jmarc2006_ms_manual/13-0.pdf 内の「020 全国書誌番号」を参照のこと。

- このフィールド群は、当面国立国会図書館のみ使用する。

【090】 マーク番号等 <準必須項目>

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
★090A_	001～999	マーク等種別	X	3	RR
★090B_	001～999	マーク番号等	X	12	

- 書誌同定項目として使用するため、データがあれば必ず収録する。
- データは1バイトモード。
- フィールド名 090A_「マーク等種別」とフィールド名 090B_「マーク番号等」は、同一の添字を付与し、対応が分かるように収録する。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、090A_－090B_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

フィールド群	フィールド名	添字	
090	090A_	001) 対
	090B_	001	
	090A_	002) 対
	090B_	002	

*添字は‘001～999’の範囲で付与

- 国立国会図書館以外で JAPAN/MARC を使用している図書館は、このフィールド群に全国書誌番号を収録する。
- NACSIS-CAT データの「レコード ID」は、このフィールド群に収録する。
- マーク等種別に定める 6 つの種別について、対応するマーク番号等が正規の番号ではない場合（グローバルユニークでないもの。遡及入力の際などに付与した作業用番号等、他の図書館で別の資料に同一の番号を付与している可能性があるもの）は収録しない。

(1) フィールド名 090A_「マーク等種別」

- 使用しているマーク等について、種別を 3 桁のコードにて収録する。
- 必ず 090B_「マーク番号等」と対で収録する（単独で存在しない）。
- 収録するマーク等の種別のコードを以下に示す。

JAPAN/MARC	⇒ “JP_” (注: “_” は、スペースを示す。)
TRC MARC	⇒ “JLA”
NS-MARC (ニッパンマーク)	⇒ “NPL”
OPL-MARC (大阪屋マーク)	⇒ “OPL”
紀伊國屋マーク	⇒ “KN_”
NACSIS-CAT「レコード ID」	⇒ “NII”
上記以外のマーク等	⇒ (別途問い合わせとする。)

- ・ 上記 6 つのマーク等種別について、正規の番号ではない場合（グローバルユニークでないもの。遡及入力の際などに付与した作業用番号等、他の図書館で別の資料に同一の番号を付与している可能性があるもの）には付与しない。

(2) フィールド名 090B_ 「マーク番号等」

- ・ 左詰で収録し、12 桁に満たないときはスペースを補う。

例)

フィールド名	添字	データ部	
090A_	001	JP_) 対
090B_	001	99069713____	
090A_	002	JLA) 対
090B_	002	99013443____	
090A_	003	NII) 対
090B_	003	BA4050466X_	

- ・ 対の中で必須とする。

○ コード化情報ブロック

【100】 一般的処理データ **必須項目** (35 桁固定)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
100A_	001	ファイルに入れた日付	X	8	
		予備	X	1	
		刊行年 (1)	X	4	
		刊行年 (2)	X	4	
		対象利用者コード	X	3	
		官庁刊行物コード	X	1	
		改変レコードコード	X	1	
		目録用言語コード	X	3	
		予備	X	1	
		キャラクタ・セット	X	4	
		予備	X	5	

- 収録可能な項目については極力収録する。データは1バイトモード。
- 収録不能項目にはスペースを収録する。
- 予備項目は、スペースを収録する。
- 各フィールド項目に収録する内容について、以下に示す。
 - (A) ファイルに入れた日付
 - ・ 書誌データの管理日付 (参加館のシステムにデータを登録した日付等) を西暦 8 桁 (YYYYMMDD) で収録する。
 - (B) 刊行年 (1)
 - ・ 出版された年を西暦 4 桁 (YYYY) で収録する。継続物を一書誌として作成する場合、最初の年を収録する。
 - ・ 書誌同定項目として使用するため、あれば必ず収録する。
 - (C) 刊行年 (2)
 - ・ 主として継続物を一書誌として作成した場合の最新の年を西暦 4 桁 (YYYY) で収録する

例)

フィールド名 270D_「出版年、頒布年等」		刊行年 (1)	刊行年 (2)
[1 9 6 _]	⇒	196_	----
[出版年不明]	⇒	----	----
1 9 7 3 - 1 9 7 4	⇒	1973	1974
1 9 7 5 . 5 (第 21 版 : 1 9 9 2 . 1 0)	⇒	1975	1992

(D) 対象利用者コード

- ・ 次のコードを 3 桁（左詰、3 桁に満たない部分はスペースで補う）で収録する。

児童書	……………	“C_” を収録
学習試験図書	……………	“D_” を収録
上記以外	……………	スペースを収録

(E) 官庁刊行物コード

- ・ 次のコードを収録する。

官庁刊行物	……………	“H” を収録
それ以外の資料	……………	スペースを収録

(F) 改変レコードコード

- ・ 次のコードを収録する。

JIS 外字なし	……………	“0” を収録
JIS 外字あり	……………	“1” を収録
識別不可の場合	……………	スペースを収録

(G) 目録用言語コード（目録上の記載言語）

- ・ 次のコードを収録する。

国内刊行和図書	……………	“JPN” を収録
国内刊行洋図書	……………	ISO言語コード ⁸ に従って収録（“ENG” 等）
識別不可の場合	……………	スペースを収録

(H) キャラクタ・セット

- ・ “1412” を収録する。（文字コードとして、14はJIS X 0201、12はJIS X 0208を使用することを表す。）

8 ISO 639-2 “Codes for the representation of names of languages -- Part 2: Alpha-3 code”

【101】 著作の言語

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
101A_	001~999	テキストの言語コード	X	3	R
101C_	001~999	原文の言語コード	X	3	R

- フィールド名 101A_「テキストの言語」には、テキストの言語のコードを ISO 言語コード⁸に従って収録する（“JPN”等）。データは1バイトモード。
- フィールド名 101C_「原文の言語」には、原文の言語のコードを ISO 言語コード⁸に従って収録する（“ENG”等）。データは1バイトモード。

【102】 出版国または製作した国

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
102A_	001~999	出版国コード	X	2	R

- フィールド名 102A_「出版国コード」には、出版国コードをISO国名コード（2桁）⁹に従って収録する（“JP”等）。データは1バイトモード。
- 複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

8 ISO 639-2 “Codes for the representation of names of languages -- Part 2: Alpha-3 code”

9 ISO 3166-1 “Codes for the representation of names of countries and their subdivisions -- Part 1: Country code”

【123】 地図資料の数値データ

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
123A_	001	縮尺タイプ	X	1	
123B_	001～999	水平率	X	V	R
123C_	001～999	垂直率	X	V	R

- このフィールド群には、地図資料の数値データを収める。データは1バイトモード。
- フィールド名 123A_「縮尺タイプ」には、次のコードを収録する。データは1バイト固定
 A：距離縮尺
 B：角度による縮尺
 Z：その他の縮尺タイプ
- フィールド名 123B_「水平率」に、複数データが存在する場合は、添字（‘001～999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。
- フィールド名 123C_「垂直率」に、複数データが存在する場合は、添字（‘001～999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。
- このフィールド群は、当面国立国会図書館のみ使用する。

○ 記述ブロック

【251～259】 タイトルと責任表示に関する事項 **必須項目**

(注：n=1～9)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
25nA_	001	本タイトル	N	V	
25nB_	001	タイトル関連情報	N	V	
★25nD_	001	巻次、回次、年次等	N	V	
25nF_	001～999	責任表示	N	V	R
★25nW_	001	資料種別	N	V	

- このフィールド群には、タイトルと責任表示に関する事項を収める。また、巻次、回次、年次等も収める。
- 総合タイトルがなく、資料の内容をなす各著作のタイトル等が表示されている場合には、各著作名等をフィールド群 251～259 にそれぞれ収録する。
- 各フィールド群においてフィールド名が対になるようにデータを収録する。

フィールド群	フィールド名	添字	
251	251A_ (必須項目)	001	対
	251B_	001	
	251D_	001	
	251F_	001～999	
	251W_	001	
252	252A_	001	対
	252B_	001	
	252D_	001	
	252F_	001～999	

- (1) フィールド名 25nA_ (n=1～9) 「本タイトル」 **必須項目**
 - フィールド名 251A_ は必須項目。書誌同定項目として使用する。
- (2) フィールド名 25nB_ (n=1～9) 「タイトル関連情報」
 - 2以上のタイトル関連情報がある場合には、スペースで区切って収録する。
- (3) フィールド名 25nD_ (n=1～9) 「巻次、回次、年次等」 <準必須項目>
 - フィールド名 251D_ は書誌同定項目として使用するため、データがあれば必ず収録する。

(4) フィールド名 25nF_ (n=1~9) 「責任表示」

- ・同一フィールド名について複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

例)

フィールド名	添字	データ部
251F_	001	カール・マルクス, フリードリヒ・エンゲルス [著]
251F_	002	渋谷正 編訳

(5) フィールド名 25nW_ (n=1~9) 「資料種別」 <準必須項目>

- ・フィールド名 251W_ は書誌同定項目として使用するため、データがあれば必ず収録する。
- ・このフィールドは非図書資料に使用し、次のような用語を収録する。
 [写本] [稿本] [地図資料] [楽譜] [録音資料] [映像資料]
 [静止画資料] [電子資料] [点字資料] [マイクロ資料]

【261】 並列タイトルに関する事項

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
261A_	001~999	並列タイトル	N	V	R

- ・フィールド名 261A_ 「並列タイトル」には、251A_ 「本タイトル」に対応する別言語・別文字タイトルを収録する。
- ・複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

【265】 版に関する事項 <準必須項目>

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
★265A_	001	版表示等	N	V	

- ・フィールド名 265A_ 「版表示等」には、版に関する事項（版表示等）を収録する。年次として扱ったものは‘25nD_’（巻次、回次、年次等）に収録する。
- ・書誌同定項目として使用することを想定しているため、データがあれば必ず収録する。（現在は不採用）

【266】 地図資料の数値データに関する事項

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
266A_	001~999	数値データ	N	V	R

- フィールド名 266A_「数値データ」は、地図資料についてのみ使用し、地図資料の数値データである縮尺と投影法表示を収録する。縮尺と投影法の間は、スペースとセミコロンで区切って収録する。
- 地図資料について総合目録データベースに収録するか否かは各参加館の判断とする。
- 複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

例)

フィールド名	添字	データ部
266A_	001	1 : 2 5 0 0 0 _ ; _ユニバーサル横メルカトル図法

【268】 楽譜の種類に関する事項

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
268A_	001~999	楽譜の種類	N	V	RR
268D_	001~999	楽譜の種類の並列表示	N	V	

- このフィールド群は、楽譜（一枚もの）についてのみ使用する。
- 楽譜について総合目録データベースに収録するか否かは各参加館の判断とする。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、268A_ - 268D_が対になるように同一の添字（‘001~999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

(1) フィールド名 268A_「楽譜の種類」

- 音楽作品の楽譜の形式あるいは判型の表示（スコア、パート譜、スコアとパート譜、ミニチュアスコア等）を収録する。
- このフィールドは対の中で必須とする。

(2) フィールド名 268D_「楽譜の種類の並列表示」

- 楽譜の種類の表示の別言語あるいは別の文字を収録する。

例)

フィールド名	添字	データ部
268A_	001	総譜
268D_	001	S c o r e

) 対

【269】 電子資料の特性に関する事項

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
269A_	001	電子的内容	N	V	

- フィールド名 269A_「電子的内容」は、電子資料についてのみ使用する。
- 電子資料について総合目録データベースに収録するか否かは各参加館の判断とする。
- 一まとまりのデータや一つの特定の名称で識別されるプログラムを一単位とする電子的内容を収録する。(データ、画像データ、テキスト・データ、プログラム等)

【270】 出版・頒布等に関する事項

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
270A_	001~999	出版地、頒布地等	N	V	RR
★270B_	001~999	出版者、頒布者等	N	V	
270D_	001~999	出版年、頒布年等	N	V	

- 同一フィールド名が複数存在する場合は、270A_ー270B_ー270D_が対になるように同一の添字（‘001~999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

フィールド群	フィールド名	添字	
270	270A_	001	} 対
	270B_	001	
	270D_	001	
	270A_	002	} 対
	270B_	002	
	270D_	002	

*添字は 001~999 の範囲

- フィールド名 270B_「出版者、頒布者等」は、書誌同定項目として使用するため、データがあれば必ず収録する。<準必須項目>

例)

フィールド名	添字	データ部	
270A_	001	長野	} 対
270B_	001	ほおずき書籍	
270D_	001	2002. 1	
270A_	002	東京	} 対
270B_	002	星雲社 (発売)	

【275】 形態に関する事項

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
★275A_	001	特定資料種別と資料の数量	N	V	
275B_	001	大きさ	N	V	
275E_	001	付属資料	N	V	

(1) フィールド名 275A_「特定資料種別と資料の数量」 <準必須項目>

- ・特定資料種別の名称（録音カセット、CD-ROM等）と資料の数量（ページ数または冊数）を収録する。
- ・書誌同定項目として使用することを想定しているため、データがあれば必ず収録する。
(現在は不採用)

(2) フィールド名 275B_「大きさ」

- ・大きさの単位をセンチメートルで表現するときは、“c m”の2文字を用いる。

(3) フィールド名 275E_「付属資料」

- ・資料本体と分離する付属資料を記録する。

例1)

フィールド名	添字	データ部
275A_	001	2 4 0 p
275B_	001	2 2 c m

例2)

フィールド名	添字	データ部
275A_	001	CD-ROM 2 枚
275B_	001	1 2 c m
275E_	001	説明書 1 枚

例3)

フィールド名	添字	データ部
275A_	001	1 9 8 p
275B_	001	2 6 c m
275E_	001	CD-ROM 1 枚 (1 2 c m)

【281～283】 シリーズに関する事項

(注：n=1～3)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
★28nA_	001	本シリーズ名	N	V	
28nB_	001	シリーズ名関連情報	N	V	
28nD_	001	シリーズ番号	N	V	
28nF_	001～999	シリーズに関する責任表示	N	V	R
28nS_	001	下位シリーズ名	N	V	
28nT_	001	下位シリーズ番号	N	V	
28nX_	001～999	シリーズのISSN	N	V	R

- このフィールド群には、シリーズに関する事項を収録する。
- 2以上のシリーズに属しているときの2番目以降のシリーズ名とシリーズ番号はフィールド群282、283に収録する。
- 各フィールド群においてフィールド群に対応するフィールド名が対になるようにデータを収録する。

フィールド群	フィールド名	添字	
281	281A_	001	対
	281B_	001	
	281D_	001	
	281F_	001～999	
	281S_	001	
	281T_	001	
	281X_	001～999	
282	282A_	001	対
	282B_	001	
	282D_	001	
	282F_	001～999	
	282S_	001	
	282T_	001	
	282X_	001～999	

- フィールド名 28nA_ (n=1～3) 「本シリーズ名」 <準必須項目>
 - フィールド名281A_は書誌同定項目として使用するため、データがあれば必ず収録する。
 - フィールド名281A_は、旧フォーマットの280A_と対応する。
- フィールド名 28nB_ (n=1～3) 「シリーズ名関連情報」
 - 本シリーズのタイトル関連情報を収録する。
- フィールド名 28nD_ (n=1～3) 「シリーズ番号」
 - フィールド名281D_は、旧フォーマットの280B_と対応する。
- フィールド名 28nF_ (n=1～3) 「シリーズに関する責任表示」
 - 同一フィールド名について複数データが存在する場合は、添字（‘001～999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

- (5) フィールド名28nS_ (n=1~3) 「下位シリーズ名」
- ・下位シリーズ名を収録する。下位シリーズが2レベル以上存在する時は、スペースで区切って収録する。
 - ・フィールド名281S_は、旧フォーマットの280D_と対応する。
- (6) フィールド名 28nT_ (n=1~3) 「下位シリーズ番号」
- ・下位シリーズ番号を収録する。下位シリーズが2レベル以上存在する時は、スペースで区切って収録する。
 - ・フィールド名281T_は、旧フォーマットの280F_と対応する。
- (7) フィールド名 28nX_ (n=1~3) 「シリーズの ISSN」
- ・シリーズに対して付与されているISSNを記録する。
 - ・同一フィールド名について複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。
 - ・同一フィールド名の繰り返しは、当面国立国会図書館のみ対応する。

例1)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部	
281	281A_	001	農業総合研究所刊行物) 対
	281D_	001	第273号	
282	282A_	001	研究叢書) 対
	282D_	001	第76号	

例2)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
281	281A_	001	東京大学コレクション
	281D_	001	7
	281S_	001	学問の過去・現在・未来
	281T_	001	第3部

【291～299】 多巻ものの各巻のタイトルと責任表示に関する事項

(注：n=1～9)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
★29nA_	001	タイトル	N	V	
29nB_	001	タイトル関連情報	N	V	
★29nD_	001	巻次、回次、年次等	N	V	
29nF_	001～999	責任表示	N	V	R

- このフィールド群には、多巻ものの各巻タイトルと責任表示に関する事項を収録する。
- 各フィールド群においてフィールド群に対応するフィールド名が対になるようにデータを収録する。

フィールド群	フィールド名	添字	
291	291A_	001	対
	291B_	001	
	291D_	001	
	281F_	001～999	
292	292A_	001	対
	292B_	001	
	292D_	001	
	292F_	001～999	

(1) フィールド名 29nA_ (n=1～9) 「タイトル」 <準必須項目>

- フィールド名291A は書誌同定項目として使用するため、データがあれば必ず収録する。
- 集合レベルのタイトルをフィールド群251～9（タイトルと責任表示に関する事項）に記録した場合に、単行レベルのタイトルを収録する。

(2) フィールド名 29nD_ (n=1～9) 「巻次、回次、年次等」 <準必須項目>

- フィールド名291D は書誌同定項目として使用するため、データがあれば必ず収録する。

(3) フィールド名 29nF_ (n=1～9) 「責任表示」

- 同一フィールド名について複数データが存在する場合は、添字（‘001～999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

【350】 一般注記

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
350A_	001~999	一般注記	N	V	R

- フィールド名 350A_「一般注記」には、フィールド群 354「原タイトル注記」、360「装丁と定価に関する注記」、377「内容に関する注記」、386「電子的内容に関する注記（電子資料）」、387「システム要件に関する注記（電子資料）」以外の注記事項をすべて収める。
- 異なる種別の注記（例えば、タイトルに関する注記と、出版に関する注記）が存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

【354】 原タイトル注記

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
354A_	001~999	翻訳資料の原タイトル	N	V	R

- フィールド名 354A_「翻訳資料の原タイトル」には、翻訳資料の原タイトルを収録する。
- 複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

【360】 装丁と定価に関する注記

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
360A_	001	装丁	N	V	
360B_	001	税込価格	N	V	
360C_	001	本体価格	N	V	

(1) フィールド名 360B_「税込価格」

- ・本体価格が不明な場合にのみ使用し、税込価格を収録する。また、消費税導入以前の定価や「非売品」を記録する。

(2) フィールド名 360C_「本体価格」

- ・本体価格および「非売品」を記録する。

【377】 内容に関する注記

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
377A_	001~999	内容に関する注記	N	V	R

- ・フィールド名 377A_「内容に関する注記」には、内容に関する注記を収める。
- ・内容細目の場合には冒頭のデータは「内容：」として収録する。複数データが存在する場合は、タイトルごとに添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

例)

フィールド名	添字	データ部
377A_	001	内容：源氏物語歌と源氏取り 松村雄二著
377A_	002	擬古物語と源氏物語 安達敬子著
377A_	003	連歌師と源氏物語 井爪康之著
377A_	004	能の世界と源氏物語 外村南都子著

【386】 電子的内容に関する注記（電子資料）

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
386A_	001~999	電子的内容注記	N	V	R

- フィールド名 386A_「電子的内容注記」は、電子資料についてのみ使用し、電子的内容に関する注記を収録する（電子ブック、HTML形式、L h a 圧縮等）。
- 電子資料について総合目録データベースに収録するか否かは各参加館の判断とする。
- 複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する

【387】 システム要件に関する注記（電子資料）

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
387A_	001~999	システム要件注記	N	V	R

- フィールド名 387A_「システム要件注記」は、電子資料についてのみ使用する。
- 電子資料について総合目録データベースに収録するか否かは各参加館の判断とする。
- 電子資料がローカルアクセス可能な場合、内容の再生に必要なシステム要件に関する注記を収録する（OS Windows 95/98、必要メモリ 32MB以上を推奨、ディスプレイ解像度 800×600以上、等）。
- 複数データが存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

○ アクセス・ポイント・ブロック

【551～559】 タイトル標目 必須項目

(注：n=1～9)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
55nA_	001～999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
55nB_	001～999	漢字形 (正規化)	N	V	
55nD_	001～999	巻次等のよみ (正規化)	N	V	

- このフィールド群には、記述ブロックのフィールド群 251～9「タイトルと責任表示に関する事項」、261「並列タイトルに関する事項」に収録されたタイトルに対するタイトル標目（アクセス・ポイント）を収録する。
- タイトルがフィールド群 251～9に収録されている場合は、対応する標目は、それぞれ 551～9に収録する。
- 各フィールド群において同一フィールド名が複数存在する場合は、55nA_－55nB_－55nD_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。また、各フィールド群内においてフィールド群に対応するフィールド名が対になって繰り返すように収録する。

フィールド名	添字		
551A_	001	} 対	} フィールド群 551
551B_	001		
551D_	001		
551A_	002	} 対	
551B_	002		
551D_	002		
551A_	003	} 対	
551B_	003		
551D_	003		
552A_	001	} 対	} フィールド群 552
552B_	001		
552D_	001		
552A_	002	} 対	
552B_	002		
552D_	002		

*フィールド群は 551～559 の範囲、添字は 001～999 の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「－4 収録データの正規化の仕様」参照。

(1) フィールド名 55nA_ (n=1～9) 「カタカナ形 (正規化)」

- 対応するフィールド群251～9「タイトルと責任表示に関する事項」、および261「並列タイトルに関する事項」に記録されたタイトル（タイトル関連情報も含む）に対する標目の読みのカタカナ形を収録する。
- フィールド名25nB_「タイトル関連情報」を標目として採用する場合は、フィールド

群が対応するようにそれぞれ収録する。

(2) フィールド名 55nB_ (n=1~9) 「漢字形 (正規化)」

- ・フィールド名551B_は**必須項目**。
- ・対応するフィールド群251~9「タイトルと責任表示に関する事項」、および261「並列タイトルに関する事項」に記録されたタイトル (タイトル関連情報も含む) に対する標目の漢字形を収録する。
- ・フィールド名25nB_「タイトル関連情報」を標目として採用する場合は、フィールド群が対応するようにそれぞれ収録する。

(3) フィールド名 55nD_ (n=1~9) 「巻次等のよみ (正規化)」

- ・フィールド名25nD_「巻次、回次、年次等」に対する読みを収録する。
- ・対の中で単独で存在してはならない。また、対の中で繰り返してはならない。

例1)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
251	251A_	001	土佐日記
	251F_	001	紀貫之 [著]
	251F_	002	池田弥三郎 訳
252	252A_	001	蜻蛉日記
	252F_	001	藤原道綱母 [著]
	252F_	002	室生犀星 訳
253	253A_	001	和泉式部日記
	253F_	001	森三千代 訳
254	254A_	001	更級日記
	254F_	001	菅原孝標女 [著]
	254F_	002	井上靖 訳



フィールド群	フィールド名	添字	データ部	
551	551A_	001	トサ ニッキ) 対
	551B_	001	土佐日記	
552	552A_	001	カゲロウ ニッキ) 対
	552B_	001	蜻蛉日記	
553	553A_	001	イズミ シキブ ニッキ) 対
	553B_	001	和泉式部日記	
554	554A_	001	サラシナ ニッキ) 対
	554B_	001	更級日記	

例 2)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
251	251A_	001	朝日新聞ジャパン・アルマナック
	251B_	001	英和対訳データ年鑑 CD-ROM for Windows & Macintosh (PDF版)
	251D_	001	2000
	251F_	001	朝日新聞社 編
	251W_	001	[電子資料]
261	261A_	001	Japan almanac



フィールド群	フィールド名	添字	データ部	
551	551A_	001	アサヒ シンブン ジャパン アルマナック	}
	551B_	001	朝日新聞ジャパン・アルマナック	
	551D_	001	2000	
	551A_	002	エイワ タイヤク データ ネンカン	}
	551B_	002	英和対訳データ年鑑	
	551A_	003	CD-ROM for Windows & Macintosh PDFバン	}
	551B_	003	CD-ROM for Windows & Macintosh (PDF版)	
	551A_	004	Japan almanac)
551B_	004	Japan almanac		

【577】 内容細目（タイトル）

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
577A_	001~999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
577B_	001~999	漢字形 (正規化)	N	V	

- このフィールド群には、内容細目におけるタイトルに対する標目を収録する。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、577A_ - 577B_ が対になるように同一の添字（‘001~999’ の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

フィールド名	添字	
577A_	001) 対
577B_	001	
577A_	002) 対
577B_	002	

*添字は‘001~999’の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「- 4 収録データの正規化の仕様」参照。

【581～583】 シリーズのタイトル標目

(注：n=1～3)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
58nA_	001～999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
58nB_	001～999	漢字形 (正規化)	N	V	
58nD_	001～999	巻次等のよみ (正規化)	N	V	

- このフィールド群には、記述ブロックのフィールド群 281～3「シリーズに関する事項」に収録されたシリーズ名に対するシリーズのタイトル標目（アクセス・ポイント）を収録する。
- シリーズがフィールド群 281～3に収録されている場合は、対応する標目は、それぞれ 581～3に収録する。
- フィールド群 581 は旧フォーマットの 580 と対応する。
- 各フィールド群において同一フィールド名が複数存在する場合は、58nA_－58nB_－58nD_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。また、各フィールド群内においてフィールド群に対応するフィールド名が対になって繰り返すように収録する。

フィールド名	添字		
581A_	001	対	フィールド群 581
581B_	001		
581D_	001		
581A_	002	対	
581B_	002		
581D_	002		
581A_	003	対	
581B_	003		
581D_	003		
582A_	001	対	フィールド群 582
582B_	001		
582D_	001		
582A_	002	対	
582B_	002		
582D_	002		

*フィールド群は 581～583 の範囲、添字は 001～999 の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「－4 収録データの正規化の仕様」参照。
 - フィールド名 58nA_ (n=1～3) 「カタカナ形 (正規化)」
 - フィールド名 28nA_ 「本シリーズ名」、28nB_ 「シリーズ名関連情報」、28nS_ 「下位シリーズ名」に対する標目の読みのカタカナ形を収録する。
 - フィールド名 58nB_ (n=1～3) 「漢字形 (正規化)」
 - フィールド名 28nA_ 「本シリーズ名」、28nB_ 「シリーズ名関連情報」、28nS_ 「下

位シリーズ名」に対する標目の漢字形を収録する。

(3) フィールド名 58nD_ (n=1~3) 「巻次等のよみ (正規化)」

- ・フィールド名28nD_「シリーズ番号」、28nT_「下位シリーズ番号」に対する巻次、回次、年次等の読みを収録する。
- ・対の中で単独に存在してはならない。また、対の中で繰り返してはならない。

例1)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
281	281A_	001	農業総合研究所刊行物
	281D_	001	第273号
282	282A_	001	研究叢書
	282D_	001	第76号



フィールド群	フィールド名	添字	データ部
581	581A_	001	ノウギョウ ソウゴウ ケンキュウジョ カンコウブツ
	581B_	001	農業総合研究所刊行物
	581D_	001	273
582	582A_	001	ケンキュウ ソウショ
	582B_	001	研究叢書
	582D_	001	76

例2)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
281	281A_	001	東京大学コレクション
	281D_	001	7
	281S_	001	学問の過去・現在・未来
	281T_	001	第3部



フィールド群	フィールド名	添字	データ部
581	581A_	001	トウキョウ ダイガク コレクション
	581B_	001	東京大学コレクション
	581D_	001	7
	581A_	002	ガクモン ノ カコ ゲンザイ ミライ
	581B_	002	学問の過去・現在・未来
	581D_	002	3

【590】 その他のタイトル標目

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
590A_	001~999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
590B_	001~999	漢字形 (正規化)	N	V	

- このフィールド群は、注記中のタイトルを標目とする場合に使用する。
- 原タイトル注記において、原タイトルがロシア語、ギリシャ語等の場合の翻字形はここに収録する。

例)

フィールド名	添字	データ部
354A_	001	Б р а т ь я К а р а м а з о в ы .
590A_	001	Б р а т ' і а К а р а м а з о в у .
590B_	001	Б р а т ь я К а р а м а з о в ы .

【591~599】 多巻ものの各巻のタイトル標目

(注：n=1~9)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
59nA_	001~999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
59nB_	001~999	漢字形 (正規化)	N	V	
59nD_	001~999	巻次等のよみ (正規化)	N	V	

- このフィールド群には、多巻ものの各巻のタイトル標目を収録する。記述ブロックのフィールド群 291~9「多巻ものの各巻のタイトルと責任表示に関する事項」に収録された単行レベルのタイトルに対するタイトル標目（アクセス・ポイント）を収録する。
- タイトルが、フィールド群 291~9 に収録されている場合は、対応する標目は、それぞれ 591~9 に収録する。
- 各フィールド群において同一フィールド名が複数存在する場合は、59nA_ - 59nB_ - 59nD_ が対になるように同一の添字（‘001~999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。また、各フィールド群内においてフィールド群に対応するフィールド名が対になって繰り返すように収録する。

フィールド名	添字	
591A_	001	対
591B_	001	
591D_	001	
591A_	002	対
591B_	002	
591D_	002	
591A_	003	対
591B_	003	
591D_	003	

フィールド群
591

592A_	001	対	フィールド群 592
592B_	001		
592D_	001		
592A_	002	対	
592B_	002		
592D_	002		

*フィールド群は 591~599 の範囲、添字は 001~999 の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「- 4 収録データの正規化の仕様」参照。
- (1) フィールド名 59nA_ (n=1~9) 「カタカナ形 (正規化)」
 - ・フィールド名 29nA_ 「多巻ものの各巻のタイトル」、29nB_ 「タイトル関連情報」に対する標目の読みのカタカナ形を収録する。
- (2) フィールド名 59nB_ (n=1~9) 「漢字形 (正規化)」
 - ・フィールド名 29nA_ 「多巻ものの各巻のタイトル」、29nB_ 「タイトル関連情報」に対する標目の漢字形を収録する。

(3) フィールド名 59nD_ (n=1~9) 「巻次等のよみ (正規化)」

- ・フィールド名29nD_「巻次、回次、年次等」に対する読みを収録する。
- ・対の中で単独に存在してはならない。また、対の中で繰り返してはならない。

例)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
291	291A_	001	今昔物語集
	291D_	001	2
	291F_	001	小峯和明 校注



フィールド群	フィールド名	添字	データ部
591	591A_	001	コンジャク モノガタリシ ユウ
	591B_	001	今昔物語集
	591D_	001	2

【650】 個人名件名標目

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
650A_	001~999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
650B_	001~999	漢字形 (正規化)	N	V	
6503_	001~999	典拠番号	N	V	

- このフィールド群には、個人名件名標目を収録する。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、650A_–650B_–6503_が対になるように同一の添字（‘001~999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

フィールド名	添字	
650A_	001) 対
650B_	001	
6503_	001	
650A_	002) 対
650B_	002	
6503_	002	

*添字は‘001~999’の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「4 収録データの正規化の仕様」参照。

(1) フィールド名 650A_「カタカナ形 (正規化)」

- 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“,” (コンマ)を収録する。
- 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。

(2) フィールド名 650B_「漢字形 (正規化)」

- 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“||” (双柱、平行)を収録する。
- 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。

(3) フィールド名 6503_「典拠番号」

- このフィールド名は、当面国立国会図書館のみ使用する。

例)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部	
650	650A_	001	タカムラ, コウタロウ (1883-1956)) 対
	650B_	001	高村 光太郎 (1883-1956)	
	6503_	001	00078663	
650	650A_	002	タカムラ, チエコ (1886-1938)) 対
	650B_	002	高村 智恵子 (1886-1938)	
	6503_	002	00078680	

【658】 一般件名標目

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
658A_	001~999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
658B_	001~999	漢字形 (正規化)	N	V	
6583_	001~999	典拠番号	N	V	

- このフィールド群には、個人名件名標目を除くすべての件名標目を収録する。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、658A_–658B_–6583_が対になるように同一の添字（‘001~999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

フィールド名	添字
658A_	001
658B_	001
6583_	001
658A_	002
658B_	002
6583_	002

*添字は‘001~999’の範囲

- 件名細目は同一フィールドに収録し、細目の直前に“||”（双柱、平行）を収録する。
- データは正規化して収録する。正規化については「-4 収録データの正規化の仕様」参照。
- フィールド名 6583_「典拠番号」は、当面国立国会図書館のみ使用する。

例)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
658	658A_	001	ニホンシソウ レキシ メイジジダイ
	658B_	001	日本思想 歴史 明治時代
	6583_	001	00568444
	658A_	002	キンダイカ
	658B_	002	近代化
	6583_	002	00565810

【677】 日本十進分類法（NDC）による分類記号

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
677A_	001～999	分類記号	N	V	RR
677V_	001～999	NDC 版次	N	V	

- このフィールド群には、『日本十進分類法』（NDC）による分類記号を収録する。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、677A_－677V_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

フィールド名	添字	
677A_	001) 対
677V_	001	
677A_	002) 対
677V_	002	

*添字は‘001～999’の範囲

(1) フィールド名 677A_ 「分類記号」

- 『日本十進分類法』（NDC）による分類記号を収録する。

(2) フィールド名 677V_ 「NDC 版次」

- 『日本十進分類法』（NDC）の版次を収録する。

記入例) 新訂9版 ⇒ 9

新訂8版 ⇒ 8

新訂6版 ⇒ 6

- 対の中で単独に存在してはならない。また、対の中で繰り返してはならない。

例)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部	
677	677A_	001	2 1 0 . 2 6 8) 対
	677V_	001	9	
	677A_	002	2 1 0 . 2 6 8) 対
	677V_	002	8	

【685】 国立国会図書館分類表（NDLC）による分類記号

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
685A_	001～999	分類記号またはカナ付き分類記号	N	V	R

- このフィールド群には、『国立国会図書館分類表』（NDLC）による分類記号を収録する。
- 複数データが存在する場合は、添字（‘001～999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。

例)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
685	685A_	001	G B 1 6 1
	685A_	002	H M 8 5

【751～759】 著者標目

(注：n=1～9)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
75nA_	001～999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
75nB_	001～999	漢字形 (正規化)	N	V	
75n3_	001～999	典拠番号	N	V	

- このフィールド群には、記述ブロックのフィールド群 251～9「タイトルと責任表示に関する事項」に収録された著作に対する著者標目（アクセス・ポイント）を収録する。
- 各フィールド群において同一フィールド名が複数存在する場合は、75nA_–75nB_–75n3_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。また、各フィールド群内においてフィールド群に対応するフィールド名が対になって繰り返すように収録する。

フィールド名	添字		
751A_	001) 対	} フィールド群 751
751B_	001		
7513_	001		
751A_	002) 対	
751B_	002		
7513_	002		
751A_	003) 対	
751B_	003		
7513_	003		
752A_	001) 対	} フィールド群 752
752B_	001		
7523_	001		
752A_	002) 対	
752B_	002		
7523_	002		

*フィールド群は 751～759 の範囲、添字は 001～999 の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「4 収録データの正規化の仕様」参照。

(1) フィールド名 75nA_ (n=1～9) 「カタカナ形 (正規化)」

- 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“,” (コンマ)を収録する。
- 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。

(2) フィールド名 75nB_ (n=1～9) 「漢字形 (正規化)」

- 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“||” (双柱、平行)を収録する。
- 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。

(3) フィールド名 75n3_ (n=1～9) 「典拠番号」

- このフィールド名は、当面国立国会図書館のみ使用する。

例)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
251	251A_	001	ドイツ・イデオロギー
	251B_	001	草稿完全復元版 序文・第1巻第1章
	251F_	001	カール・マルクス, フリードリヒ・エンゲルス [著]
	251F_	002	渋谷正 編訳



フィールド群	フィールド名	添字	データ部
751	751A_	001	Marx, Karl Heinrich.
	751B_	001	Marx, Karl Heinrich.
	7513_	001	00449037
	751A_	002	Engels, Friedrich.
	751B_	002	Engels, Friedrich.
	7513_	002	00438920
	751A_	003	シブヤ, タダシ (1949-)
	751B_	003	渋谷 正 (1949-)
	7513_	003	00684344

【770】 出版者のよみ

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
770A_	001～999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
770B_	001～999	漢字形 (正規化)	N	V	

- このフィールド群には、記述ブロックのフィールド群 270「出版・頒布等に関する事項」に収録された出版者についてのアクセス・ポイントを収録する。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、770A_－770B_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

フィールド名	添字	
770A_	001) 対
770B_	001	
770A_	002) 対
770B_	002	

*添字は‘001～999’の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「－4 収録データの正規化の仕様」参照。

【777】 内容細目（著者）

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
777A_	001～999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
777B_	001～999	漢字形 (正規化)	N	V	

- このフィールド群には、内容細目における責任表示に対応する著者標目（アクセス・ポイント）を収録する。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、777A_－777B_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

フィールド群	フィールド名	添字	
777	777A_	001) 対
	777B_	001	
777	777A_	002) 対
	777B_	002	

*添字は‘001～999’の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「－4 収録データの正規化の仕様」参照。
- (1) フィールド名 777A_「カタカナ形（正規化）」
- 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“，”（コンマ）を収録する。
 - 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。
- (2) フィールド名：777B_「漢字形（正規化）」
- 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“||”（双柱、平行）を収録する。
 - 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。

【781～783】 シリーズの著者標目

(注：n=1～3)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
78nA_	001～999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
78nB_	001～999	漢字形 (正規化)	N	V	
78n3_	001～999	典拠番号	N	V	

- このフィールド群には、記述ブロックの281～3「シリーズに関する事項」のフィールド名28nF_「シリーズに関する責任表示」に対応する著者標目（アクセス・ポイント）を収める。
- 各フィールド群において同一フィールド名が複数存在する場合は、78nA_–78nB_–78n3_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。また、各フィールド群内においてフィールド群に対応するフィールド名が対になって繰り返すように収録する。

フィールド名	添字		
781A_	001) 対	フィールド群 781
781B_	001		
7813_	001		
781A_	002) 対	
781B_	002		
7813_	002		
781A_	003) 対	
781B_	003		
7813_	003		
782A_	001) 対	フィールド群 782
782B_	001		
7823_	001		
782A_	002) 対	
782B_	002		
7823_	002		

*フィールド群は781～783の範囲、添字は001～999の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「4 収録データの正規化の仕様」参照。
 - フィールド名78nA_ (n=1～3) 「カタカナ形 (正規化)」
 - 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“,” (コンマ)を収録する。
 - 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。
 - フィールド名78nB_ (n=1～3) 「漢字形 (正規化)」
 - 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“||” (双柱、平行)を収録する。
 - 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。
 - フィールド名78n3_ (n=1～3) 「典拠番号」
 - このフィールド名は、当面国立国会図書館のみ使用する。

【791～799】 多巻ものの各巻著者標目

(注：n=1～9)

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
79nA_	001～999	カタカナ形 (正規化)	N	V	RR
79nB_	001～999	漢字形 (正規化)	N	V	
79n3_	001～999	典拠番号	N	V	

- このフィールド群には、記述ブロックのフィールド群 291～9「多巻ものの各巻のタイトルと責任表示に関する事項」のフィールド名 29nF_「責任表示」に対応する著者標目（アクセス・ポイント）を収める。
- 各フィールド群において同一フィールド名が複数存在する場合は、79nA_–79nB_–79n3_が対になるように同一の添字（‘001～999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。また、各フィールド群内においてフィールド群に対応するフィールド名が対になって繰り返すように収録する。

フィールド名	添字		
791A_	001) 対	} フィールド群 791
791B_	001		
7913_	001		
791A_	002) 対	
791B_	002		
7913_	002		
791A_	003) 対	
791B_	003		
7913_	003		
792A_	001) 対	} フィールド群 792
792B_	001		
7923_	001		
792A_	002) 対	
792B_	002		
7923_	002		

*フィールド群は 791～799 の範囲、添字は 001～999 の範囲

- データは正規化して収録する。正規化については「4 収録データの正規化の仕様」参照。
 - フィールド名 79nA_ (n=1～9) 「カタカナ形 (正規化)」
 - 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“，” (コンマ)を収録する。
 - 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。
 - フィールド名 79nB_ (n=1～9) 「漢字形 (正規化)」
 - 姓名形式の人名の場合、姓と名の間に、“||” (双柱、平行)を収録する。
 - 原語形を標目とする外国人名の場合は原語形を収録する。
 - フィールド名 79n3_ (n=1～9) 「典拠番号」
 - このフィールド名は、当面国立国会図書館のみ使用する。

○ ユーザブロック

【801】 レコード作成機関

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
801A_	001	国名コード	X	2	
801B_	001	作成図書館コード	X	4	
801C_	001	レコード提供年月日	X	8	
801G_	001	目録規則	X	V	
8012_	001	システム・コード	X	V	

- このフィールド群には、レコード作成機関に関する事項を収録する。

(1) フィールド名801A_「国名コード」 **必須項目**

- “JP” (ISO国名コード (2桁)¹⁰) を収録する。データは1バイトモード。

(2) フィールド名 801B_「作成図書館コード」 **必須項目**

- 各参加館毎にユニークな図書館コード¹¹ (4桁) を収録する。データは1バイトモード。

(3) フィールド名 801C_「レコード提供年月日」 **必須項目**

- 参加館でのデータ抽出処理日を西暦8桁 (YYYYMMDD) で収録する。データは1バイトモード。

(4) フィールド名 801G_「目録規則」

- 採用した目録規則を収録する。『日本目録規則』は“NCRT”と収録する。データは1バイトモード。

(5) フィールド名 8012_「システム・コード」 **必須項目**

- 「総合目録共通フォーマット (第3版)」であることを示す“ndluc3”を収録する。データは1バイトモード。

10 ISO 3166-1 “Codes for the representation of names of countries and their subdivisions -- Part 1: Country code”

11 図書館コードは、別紙1「図書館コード一覧」を参照。なお、新設図書館については、対象館の総合目録ネットワーク参加時に図書館コードを付与するものとする。

【856】 電子資料アクセス情報

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
856I_	001~999	アクセス方法	N	V	RR
856Q_	001~999	電子的形式種別	N	V	
856U_	001~999	URL	N	V	

- このフィールド群には、ネットワーク系電子資料にアクセスするための情報に関する事項を収める。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、856I_–856Q_–856U_が対になるように同一の添字（‘001~999’の範囲で対毎に加算した連番）を付与し、対を繰り返して収録する。

(1) フィールド名856I_「アクセス方法」

- 収録例：“HTTP”、“FTP”

(2) フィールド名 856Q_「電子的形式種別」

- 「Dublin Core Metadata Element Set」に準拠する「国立国会図書館メタデータ記述規則」における要素「フォーマット」の限定子「IMT」（Internet Media Type）に対応する情報を収める。

(3) フィールド名 856U_「URL」

- ネットワーク系電子資料のURLを収める。
- 対の中で必須とする。

【918】 地図資料の対象地域コード

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
918A_	001~999	UTM 区画番号	N	V	R
918B_	001~999	全国地方公共団体コード	N	V	R
918D_	001~999	各国国内海図番号	N	V	R
918E_	001~999	国際海図番号	N	V	R

- このフィールド群には、地図資料の対象地域コード情報に関する事項を収める。
- 同一フィールド名が複数存在する場合は、添字（‘001~999’の範囲でデータ毎に加算した連番）を付与し、フィールド名を繰り返して収録する。
- このフィールド群は、当面国立国会図書館のみ使用する。

(1) フィールド名918A_「UTM区画番号」

- 収録例：“NI-53-14-5-4”

(2) フィールド名918B_「全国地方公共団体コード」

・収録例：“01234”

(3) フィールド名918D_「各国国内海函番号」

・収録例：“70”

(4) フィールド名918E_「国際海函番号」

・収録例：“INT5310”

例)

フィールド群	フィールド名	添字	データ部
918	918A_	001	NH-52-13-1-2
	918A_	002	NH-52-7-13-4
	918B_	001	01224
	918B_	002	01231
	918D_	001	1055A
	918E_	001	INT5310

○ 所蔵ローカルデータ

【950】 各館のユニークなコントロール番号 必須項目

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
950A_	001	コントロール番号	X	16	

- 各参加館で利用している図書館システム（パッケージ等）で、書誌を管理しているユニークな番号（書誌番号等）を収録する。
- データは1バイトモードで収録する。
- 16桁（左詰、16桁に満たない場合はスペースを補う）固定。

【960】 ローカルデータ

フィールド名	添字	フィールド項目名	属性	長さ	繰り返し
960A_	001	所蔵館コード	X	4	
960B_	001	所蔵館名	N	V	
960D_	001	所蔵館の請求記号	N	V	
960E_	001	所蔵館の図書登録番号	X	V	
960F_	001	禁帯出等を示す注記	N	V	
960G_	001	配置場所	N	V	
960H_	001	資料区分（郷土資料）	X	1	

- 1書誌1所蔵ローカルデータを収録する。
- 複本がある場合は、その複本のうちの任意の1冊（1資料）を対象として、データ抽出を行い収録する。

(1) フィールド名960A_「所蔵館コード」 **必須項目**

- 各参加館毎にユニークな図書館コード¹¹（4桁）を収録する。データは1バイトモード。
- ‘801B_’（作成図書館コード）と同一内容を収録する。

(2) フィールド名960B_「所蔵館名」 **必須項目**

- 図書館名を収録する。

(3) フィールド名960D_「所蔵館の請求記号」

- 資料の請求記号を2バイトモードで収録する。

(4) フィールド名960E_「所蔵館の図書登録番号」

- 資料の図書登録番号を収録する。
- データは1バイトモードで収録する。

(5) フィールド名960F_「禁帯出等を示す注記」

- 資料の禁帯出等を示す注記を収録する。

(6) フィールド名960G_「配置場所」

- 資料を所蔵している場所を収録する。
- 収録するデータの内容は、参加館にて任意とする。（図書館名、配架区分名等）

(7) フィールド名960H_「資料区分（郷土資料）」

- 資料が郷土資料の場合、“L”を収録する。
- データは1バイトモードで収録する。

¹¹ 図書館コードは、別紙1「図書館コード一覧」を参照。なお、新設図書館については、対象館の総合目録ネットワーク参加時に図書館コードを付与するものとする。

(参考文献)

- ① 国立国会図書館. JAPAN/MARCマニュアル 単行・逐次刊行資料編. 第2版. 2006
http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/jmarc2006_ms_manual.html
- ② JAPAN/MARCフォーマットの改訂について (2009 フォーマット)
<http://www.ndl.go.jp/jp/library/data/jm2009revision.pdf>
- ③ 日本図書館協会. 日本目録規則 1987年版. 改訂3版. 東京, 日本図書館協会, 2006

(引用規格)

- ① JIS X 0201 情報交換用符号
- ② JIS X 0202 情報交換用符号の拡張法
- ③ JIS X 0207 情報交換用漢文字符号系のための制御文字符号
- ④ JIS X 0208 情報交換用漢文字符号系
- ⑤ JIS X 6101 情報交換用磁気テープ
- ⑥ JIS X 6104 位相変調 (PE) 方式による 12.7mm 幅、9トラック、63cpmm、情報交換用磁気テープの情報記録様式
- ⑦ JIS X 6105 GCR 方式による 12.7mm 幅、9トラック、246cpmm、情報交換用磁気テープの情報記録様式
- ⑧ JIS X 6129 3.81mm 幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ、DDS-2 様式
- ⑨ JIS X 6130 3.81mm 幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ、DDS-3 様式
- ⑩ JIS X 6137 3.81mm 幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ、DDS-4 様式
- ⑪ ISO 639-2 “Codes for the representation of names of languages -- Part 2: Alpha-3 code”
- ⑫ ISO 3166-1 “Codes for the representation of names of countries and their subdivisions -- Part 1: Country code”
- ⑬ ISO 9660 “Information processing – Volume and file structure of CD-ROM for information interchange”

別紙1 図書館コード一覧

種別	図書館名	図書館コード
他	国立国会図書館	0000
県立	北海道立図書館	0111
県立	青森県立図書館	0211
県立	岩手県立図書館	0311
県立	宮城県図書館	0411
県立	秋田県立図書館	0511
県立	山形県立図書館	0611
県立	福島県立図書館	0711
県立	茨城県立図書館	0811
県立	栃木県立図書館	0911
県立	栃木県立足利図書館	0912
県立	群馬県立図書館	1011
県立	埼玉県立浦和図書館	1111
県立	埼玉県立熊谷図書館	1112
県立	埼玉県立久喜図書館	1114
県立	千葉県立中央図書館	1211
県立	千葉県立西部図書館	1212
県立	千葉県立東部図書館	1213
県立	東京都立中央図書館	1311
県立	東京都立日比谷図書館	1312
県立	東京都立多摩図書館	1313
県立	神奈川県立図書館	1411
県立	神奈川県立川崎図書館	1412
県立	新潟県立図書館	1511
県立	富山県立図書館	1611
県立	石川県立図書館	1711
県立	福井県立図書館	1811
県立	山梨県立図書館	1911
県立	県立長野図書館	2011
県立	岐阜県図書館	2111
県立	静岡県立中央図書館	2211
県立	愛知芸術文化センター愛知県図書館	2311
県立	三重県立図書館	2411
県立	滋賀県立図書館	2511
県立	京都府立図書館	2611
県立	京都府立総合資料館	2612
県立	大阪府立中央図書館	2711
県立	大阪府立中之島図書館	2712
県立	兵庫県立図書館	2811

種別	図書館名	図書館コード
県立	奈良県立図書館情報館	2911
県立	和歌山県立図書館	3011
県立	鳥取県立図書館	3111
県立	島根県立図書館	3211
県立	岡山県立図書館	3311
県立	広島県立図書館	3411
県立	山口県立山口図書館	3511
県立	徳島県立図書館	3611
県立	香川県立図書館	3711
県立	愛媛県立図書館	3811
県立	高知県立図書館	3911
県立	福岡県立図書館	4011
県立	佐賀県立図書館	4111
県立	長崎県立長崎図書館	4211
県立	熊本県立図書館	4311
県立	大分県立図書館	4411
県立	宮崎県立図書館	4511
県立	鹿児島県立図書館	4611
県立	沖縄県立図書館	4711
指定	札幌市中央図書館	0121
指定	仙台市民図書館	0421
指定	さいたま市立北浦和図書館	1121
指定	千葉市中央図書館	1221
指定	横浜市中央図書館	1421
指定	川崎市立中原図書館	1422
指定	静岡市立中央図書館	2221
指定	名古屋市鶴舞中央図書館	2321
指定	京都市中央図書館	2621
指定	大阪市立中央図書館	2721
指定	神戸市立中央図書館	2821
指定	広島市立中央図書館	3421
指定	北九州市立中央図書館	4021
指定	福岡市総合図書館	4022
他	藤沢市総合市民図書館	1431

※ここにはない図書館（都道府県立図書館・政令指定都市立図書館中央館）については、対象館の総合目録ネットワーク参加時に図書館コードを付与する。

別紙2 データ例 (国立国会図書館データ JP:99112425)

フィールド群名	レコード管理部 (番号は p7「表1 レコード管理部要素」の項番と対応する)								データ部				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
レコード管理データ	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	000	001	000	00024	NAM	
国際標準図書番号	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	010A	001	000	00013	4-7972-5095-X	
全国書誌番号	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	020A	001	000	00002	JP	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	020B	001	000	00008	99112425	
一般的処理データ	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	100A	001	000	00035	19991025 1998	0JPN 1412
著作の言語	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	101A	001	000	00003	JPN	
出版国または製作した国	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	102A	001	000	00002	JP	
タイトルと責任表示に関する事項	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	251A	001	000	00022	親族法準コメントール	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	251B	001	000	00010	総論・総則	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	251F	001	000	00010	沼正也 著	
版に関する事項	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	265A	001	000	00004	新版	
出版・頒布等に関する事項	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	270A	001	000	00004	東京	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	270B	001	000	00010	信山社出版	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	270D	001	000	00014	1 9 9 8 . 1 0	
形態に関する事項	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	275A	001	000	00008	9 2 5 p	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	275B	001	000	00008	2 2 c m	
シリーズに関する事項	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	281A	001	000	00012	沼正也著作集	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	281D	001	000	00002	8	
一般注記	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	350A	001	000	00032	初版：中央大学出版部昭和38年刊	
装丁と定価に関する注記	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	360C	001	000	00012	2 6 0 0 0 円	
タイトル標目	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	551A	001	000	00036	シンゾクハウ ジュン コメントール	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	551B	001	000	00022	親族法準コメントール	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	551A	002	000	00018	ソウロン ソウソク	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	551B	002	000	00010	総論・総則	
シリーズのタイトル標目	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	581A	001	000	00028	ヌマ セイヤ チョサクシュウ	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	581B	001	000	00012	沼正也著作集	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	581D	001	000	00002	8	
一般件名標目	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	658A	001	000	00012	シンゾクハウ	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	658B	001	000	00006	親族法	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	6583	001	000	00016	0 0 5 7 1 2 0 1	
日本十進分類法(NDC)による分類記号	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	677A	001	000	00010	3 2 4 . 6	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	677V	001	000	00002	9	
国立国会図書館分類表(NDLC)による分類記号	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	685A	001	000	00012	A Z - 8 4 1	
著者標目	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	751A	001	000	00012	ヌマ, セイヤ	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	751B	001	000	00008	沼 正也	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	7513	001	000	00016	0 0 0 5 6 9 9 1	
出版者	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	770B	001	000	00010	信山社出版	
レコード作成機関	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	801A	001	000	00002	JP	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	801B	001	000	00004	0000	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	801C	001	000	00008	19991025	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	801G	001	000	00004	NCRT	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	8012	001	000	00006	ndluc3	
各館のユニークなコントロール番号	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	950A	001	000	00008	99112425	
ローカルデータ	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	960A	001	000	00004	0000	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	960B	001	000	00014	国立国会図書館	
	4	2	BB	0000001	0000000	0000000	0000000	960D	001	000	00020	A Z - 8 4 1 - G 9 5	

本データ例における第2版からの
主要な変更

- ・漢字モード開始コード削除 (項番 9 (データ部のバイト数) が変化)
- ・001_ (レコードコントロール番号) 削除
- ・シリーズに関するフィールド名変更 (280→28n、580→58n(n=1~3))
- ・8012_ (システム・コード) 新設
- ・960D_ (請求記号) のフィールド属性変更 (1バイト系→2バイト系)

※上記を含む変更箇所はゴシックで表現

改版履歴

版次	発行年月	変 更 内 容	章番号
第1版	平成7年2月	・新規作成	—
第2版	平成9年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・出力形式のブロック長を4,096バイトから32,000バイトに変更 ・記録媒体の説明を追加 ・全件抽出データの記録媒体として、3.81mm幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ (DAT) を追加 ・レコード構成の説明を追加 ・レコード管理部の説明を追加 ・データの収録順序の説明を追加 ・巻次・回次・年次等 (フィールド識別子: 251D) を準必須項目に追加 ・制御文字コードの正規化を追加 ・外字の格納方法を、「外字は JIS X 0208 の外字領域にマッピングする」から全て「“=” (げた記号: JIS X 0208 (222E)₁₆) を収録する」に変更 ・マーク番号 (JAPAN/MARC) の収録について説明を追加 	1. 1 1. 1 1. 1 2. 2. 1 2. 2 3. 1 3. 2 3. 2 3. 3
第2版改訂	平成13年5月	・全件抽出データの記録媒体として、5.25インチサイズ CD-R を追加	1. 1
第3版	平成15年3月	・全面改訂	
第3版改訂	平成16年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・3.81mm幅、ヘリカル走査記録情報交換用磁気テープカートリッジ (DAT) のバージョンに DDS-4 様式を追加 ・「【090】マーク番号」について、種別に NACSIS-CAT「レコード ID」の定義を追加し、規定マーク等種別を6種類とする 上記に伴い、フィールド群名を「【090】マーク番号等」、フィールド項目名を「090A_ マーク等種別」、「090B_ マーク番号等」に変更、例を追加 ・「【291】多巻ものの各巻のタイトルと責任表示に関する事項」の「291A_ タイトル」、「291D_ 巻次、回次、年次等」を準必須項目に変更 ・「101A_ テキストの言語」「101C_ 原文の言語」について、リピータブルに変更 ・「図書館コード一覧」に、国立国会図書館を追加、埼玉県立川越図書館 (廃止) を削除、岡山県総合文化センターを岡山県立図書館に変更 	出力仕様 1 データフォーマット 2-2 ほか 2-2 ほか 2-5 ほか 別紙1
	平成17年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・「【000】レコード更新情報」のレコードの種別に音楽録音資料 (「J」) を追加 ・「【005】レコード更新情報」を追加 ・「【071】発売番号(音楽録音・映像資料)」を追加 ・「【010】国際標準図書番号」を可変長とし、固定長の収録継続を追記 	2-5 2-3 2-3 2-3

	<ul style="list-style-type: none"> ・「【011】国際標準逐次刊行物番号」の不要な記述「セットもの場合は、セット全体の ISSN と峻別できる ISSN について、9 桁の ISSN の末尾に“(set)”の 5 桁を加えた 14 桁で収録する。」を削除 2-5 ・「【101】著作の言語」の「101A_ テキストの言語」は「101A_ テキストの言語コード」に、「101C_ 原文の言語」は「101C_ 原文の言語コード」に用語修正 2-3 ・「【123】地図資料の数値データ」を追加 2-3 ・「【28n】シリーズに関する事項」の「28nX_ シリーズの ISSN」をリピータブルに変更 2-3 ・「【55n】タイトル標目」の「55nD_ 巻次等の読み(正規化)」は「55nD_ 巻次等のよみ(正規化)」に用語修正 2-3 ・「【58n】シリーズのタイトル標目」の「58nD_ 巻次等の読み(正規化)」は「58nD_ 巻次等のよみ(正規化)」に用語修正 2-3 ・「【59n】多巻ものの各巻のタイトル標目」の「59nD_ 巻次等の読み(正規化)」は「59nD_ 巻次等のよみ(正規化)」に用語修正 2-3 ・「【770】出版者」は「770 出版者のよみ」に用語修正 2-3 ・「【650】個人名件名標目」に「6503_ 典拠番号」を追加 2-3 ・「【658】一般件名標目」に「6583_ 典拠番号」を追加 2-3 ・「【75n】著者標目」に「75n3_ 典拠番号」を追加 2-3 ・「【78n】シリーズの著者標目」に「78n3_ 典拠番号」を追加 2-3 ・「【79n】多巻ものの各巻著者標目」に「79n3_ 典拠番号」を追加 2-3 ・「【918】地図資料の対象地域コード」を追加 2-3 ・「図書館コード一覧」の、奈良県立奈良図書館と奈良県立橿原図書館を奈良県立図書館情報館に統合、静岡市立中央図書館を追加 別紙 1 	
平成 21 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・「【590】その他のタイトル標目」を追加 	2-5 ほか

総合目録共通フォーマット 第3版

平成 9年 6月 発行

平成15年 3月 第3版発行

平成16年 3月 改訂

平成17年11月 改訂

平成21年 3月 改訂

国立国会図書館